

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	高齢者急性骨髄性白血病に対する寛解導入療法の工夫に関する後方視的解析		
1. 研究の目的と方法	急性骨髄性白血病は抗がん剤により寛解を目指すことができる血液疾患の一つです。しかし急性骨髄性白血病を発症した年齢が高齢であった際には、患者様の年齢や臓器機能などから受けられる抗がん剤の種類などに制限が生じてしまい、必ずしも満足のいく結果を迎えられない場合があります。私たちはこの研究を通して高齢発症の急性骨髄性白血病に対してどのような治療の工夫をすべきか明らかにしたいと考えています		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2029年8月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	研究機関：■附属病院 □葛飾医療センター ■第三病院 □柏病院 対象となる方：上記研究機関で、2000年1月から2017年12月までに、急性骨髄性白血病と診断され上記研究診療機関で治療を受けた方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	患者基本情報（年齢、性別、内服薬の種類、認知機能、3カ月以内の食事量や体重変化など）、疾患情報（初診時の血液検査、骨髄検査所見、急性骨髄性白血病の診断日・染色体異常などの診断情報・治療内容・治療効果など）、血液検査所見（当院で実施された総血算、血液像、生化学検査、免疫化学検査などの結果）、画像所見（当院で実施されたCT検査・MRI検査や他院から紹介されたCT検査・MRI検査などの結果）に関する情報	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科学講座
		氏名	石井 敬人
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

	施設とその 責任者	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2018年9月頃～	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科学講座 研究責任者：石井 敬人（いしい ひろと） 電話番号：03-3433-1111（内線：3251） 対応時間：平日午前9時～午後5時/休診日を除く	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。